

令和3年駒ヶ根市教育委員会 第13回定例会 会議録

- 1 告示年月日 令和3年12月10日（金曜日）
- 2 開催年月日 令和3年12月21日（火曜日）
- 3 開催場所 駒ヶ根市役所 保健センター2階 大会議室
- 4 開会時刻 午後2時
- 5 閉会時刻 午後3時17分
- 6 議題
 - 審議案件
なし
 - 協議事項
(1) 駒ヶ根市公立学校教職員組合の要望書に対する回答について
 - 報告事項
(1) 令和4年4月入学予定者数について
(2) 行事共催等承認申請の専決処分について
 - その他
なし
- 7 出席者

教 育 長	本 多 俊 夫
教育長職務代理者	福 澤 惣 一
委 員	唐 澤 浩
委 員	氣賀澤 知 保
委 員	木 下 健 一

 - 委員以外で会議に出席した者
北澤教育次長、赤羽子ども課長、宮下社会教育課長、水野学校教育係長
吉澤教育総務係、馬場教育総務係
 - 傍聴者：1人（うち報道機関 1人）

8 会議のてん末

1) 開会宣言 本多教育長（午後2時）

2) 教育長報告

○本多教育長 教育長報告でございます。

本当に寒くなってまいりました。

明日は冬至ということでございます。一年中で昼が最も短くなる日だということで、寒さもまた厳しくなるなあとということでもありますけれども言い換えますと、これからは米1粒ずつ日が長くなっていくと、だんだんだんだん長くなっていくということでもあります。米1粒というのは昔の人の言い伝えだったのですけど、科学的にどうも間違いないということが証明されているというのは何年も前に聞かされたことでございます。

今年も残すところあと10日余りとなりました。今年も昨年同様コロナに振り回された印象があるかなというふうに思います。

今年是一年を表す漢字が「金」でございましたが、私は自分で個人的に「疑」という字を選びました。マイナス思考でよくないのかもしれないのですけれども、何か人の心を試されるような一年だったのかなあと、そんなふうに思います。「金」「金」と言って浮かれてばかりいられないのではないのかなあと、そんな思いをしたところでもあります。

「空っ風 地球の軸に 自分置く」そんな俳句がございます。

去年は「去年今年 貫く棒の 如きもの」という高浜虚子の俳句、大みそかと元旦、1日だけの違いであるけれども心棒がちゃんとつながっているというような俳句を掲げたように思いますけれど、今回の俳句も何とスケールのでかいことか、地球の軸に自分を置くなんてというのは正月ならではの俳句かなというふうに思っています。

子どもたちに期待することは、腰骨を立てて軸を真っすぐにして厳しい現実に向き向かってもらいたいなと、そんな気構えを学生たちにしっかりと身につけてほしいなというふうに思っています。

12月6日付けの日本教育新聞の記事のところから2つほど載せさせていただきました。

「紙」と変わらぬデジタル教科書」ということで出ておったわけです。

簡単に言いますと、どうも推進派はデジタル至上主義の視野狭窄症になってはいはないかということ、また慎重派のほうは視力低下が心配だとか、紙と同じようなデジタル教科書だけじゃないかというようなことで、どっちも好きなことを言っているようです。中央教育審議会で当初からくぎを刺しているのは、アナログとデジタルというのは二項対立じゃないと、どちらもいいところを生かして両方を活用しろということを言っているの、それを改めてもう一度見直すべきであるということを言っています。

終わりの3行をちょっと読ませていただきます。

紙の教科書をそのままデジタル化しただけでは、デジタルの良さは生かせない。子どもたちの認知方略（効果的に学習を促す方策）に合ったコンテンツ（内容、中身）の提供やアクセシビリティ（使いやすさ、便利さ）に対応した補助ツールとして作成されるべきだ。というふうにまとめてありました。

なぜこの3行を読ませていただいたかということ、今の風潮は、デジタル化しただけではデジタ

ルのよさはあれで、認知方略、コンテンツやアクセシビリティなど、訳の分からないことばかり言って、自分自身のためにもわざわざ括弧してどんな内容かを書きましたけれども、何かめくらましのよう、そんな印象が物すごく強く残っています。分からん者の嫉妬だというふうに言われるかもしれませんが、そんなことをやらなくたってこういう日本語で十分通じるじゃないかと思うのですけれども、みんなで本当の基本に立ち返ればいいだけのことかななんていうふうに考えるところです。

もう一つは、教育の現場は本当に多忙で極限状態だというようなことが書かれております。自殺が大幅に増えたというようなことがあります。

2行目にありますが、これは「動と静ばかりを追求し、生と死を見つめることを怠ってきた」そのつけではないかというようなことが書かれておりました。

欄外でございます。

いずれにしても、現場にああしろこうしろと言うばかりではなく、みんないろんなことにあくせくして意外と大事なところを見落としがちになりますけれども、こんなときこそ教育委員会でも教育委員の皆様とともに現状を冷静に見詰めて教育現場にアドバイスしたりして、駒ヶ根市の子どもをどう育てていくか、何が大事かというのを見詰め直して現場に栄養剤を送りたいなあと、こんなふうに思います。

次のページでございます。

西岡常一さんの本を久しぶりに引っ張り出してみました。

「木に学べ」という本が出ておるんですけれども、西岡さんは宮大工の息子でありながら農学校を出るとじい様に言われたようであります。自分でも一年間農業に携わって米作りをしたのですが、窒素、リン酸、カリの配合をちゃんとやったのだけれども近くの農家のじい様より全然米作りがうまくいかなかったそうです。そしたら自分の実のじい様に言われたのが鍵括弧してある言葉だそうです。

おまえはな、稲をつくりながら、稲とではなく本と話し合いしてたんや。農民のおっさんは、本とは一切話はしてないけれど、稲と話し合いしてたんや。農民でも大工でも同じことで、大工は木と話し合いができねば、大工ではない。農民のおっさんは、作っている作物と話し合いできねば農民ではない。よ〜く心得て、しっかり大工をやれよ。

そういうようなことを何かあらかじめ分かっていたようにじい様が言ったと、きっとそういう壁にぶつきたるだろうということが分かっている、おまえは農学部へ行けというふうに言ったんだそうであります。

欄外の3行目に書いてありますが、「子どもと話し合い（声なき声を聞くこと）ができねば、教師ではない」と、西岡さんの言葉を借りればこんなふうに言い換えられるんじゃないかなと思います。教科書どおりの教え方ではなくて、目の前の子どもは教科書とは違うぞということを感じてほしいものだなというふうに思います。

もう一つ、よくテレビに出ておった櫻井よしこさんの個性とは何かということなのですから、この方は、ちょっと度忘れしてしまいましたが外国の大学を出ておるわけです。

雑誌のインタビューの中で、仲間はみんな海外に行ったり音楽をやったりして個性をつくるのだと言ってそこらじゅう飛び回っていたけれど、個性とは外へ行ってつくるものじゃない、自分

がやりたいことをとことん追求して力を蓄えて専門性を強めることが個性になるのだと、そんなことがユーチューバーの方の話として紹介してありました。全くおっしゃるとおりであります。

欄外の4行目からです。

教育の根っこに何を置いているかということを改めて考え直すこと、見直すことが大事なと思います。

色とりどりの個性を何とか探し育ててほしいものだなあと現場に期待するものであります。

ちょっと長くなって申し訳ありませんが、「ちょっと立ち止まって」の朝の出来事です。

私は、一年間、挨拶をしているということですが、今日は私が車だったので分かりませんが、昨日、子どもたちは何か元気がなかったなあとという印象です。

前に私が今日のように車が必要になって車に乗っていたら、ちょうど子どもたちと鉢合わせになったのですが、子どもたちはこうやるわけです。私の車のほうに「行け。行け。」という意味でこういうふうにするわけですが、いや、そうは言ったってこっちはでかい鉄の塊だから「どうぞ。どうぞ。」と逆にこうやったら、大概のところでそうやると、また子どもながらに「行け。行け。」と、こうやるわけです。普通はそんなやり取りがあるわけですが、その子は、ぱっと「ありがとうございます。」とちょっと会釈をしてぱっと通り過ぎたて、またそこでぺこりとお辞儀して、その瞬間の判断というのか、こういうのができていて、こういうことはいいことだなあと瞬間的に思った次第であります。本当にぺこりと丁寧にお辞儀をして歩いていきました。

何か本当に世の中の姿を見ているような感じで、たかが挨拶かもしれませんが、されど挨拶だなと思いました。

長くなって申し訳ありません。

今年一年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

ヒイラギというのは、何か最初はとげがあつてごつい感じなのですが、だんだんヒイラギが年を重ねていくと丸みを帯びておらかさが出てくるそうでございます。だから「先見の明」というような花言葉だそうであります。そんなヒイラギのようにになりたいものだなというように思います。そのように年を重ねながら新たな年を迎えたいなあとということで書かせていただきました。

本日はよろしくお願いいたします。

3) 事業報告及び事業計画

○北澤教育次長から、事業報告及び事業計画資料により説明がされた。

〈質疑・意見等なし〉

4) 審議案件

なし

5) 協議事項

(1) 駒ヶ根市公立学校教職員組合の要望書に対する回答について

○水野学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

お願いします。

5 ページからになります。

少し長くなりますが、1 つずつ御覧いただければと思います。

まず5 ページです。

学校における働き方改革推進のための基本方針について

要望

平成 30 年度より、夏季休業中のお盆休みには学校閉庁日を設けていただきました。また、昨年度からは在校等時間を記録するためのタイムカードや夜間・休日の留守電を導入していただき、教職員の働き方改革について考え、施策を実施していただきありがとうございます。一方で、新型コロナウイルス対応の業務等もあり、なかなか労働時間が減らないのが現状です。引き続き、教職員の長時間勤務解消に向けて検討していただきたいと思います。

各学校から

中沢小学校

超過勤務が増えており、職員の工夫のみでは苦しい状況です。管理職に多忙化解消の舵取りをしていただきたいと思います。

変動労働時間制導入への市の見解や見通しを教えてください。

赤穂東小学校

時間外労働が減りません。

回答

学校における働き方改革については、中央教育審議会で議論され、平成 31 年 1 月 25 日に答申されました。駒ヶ根市教育委員会もこの答申を踏まえ、学校における働き方改革に取り組んでいます。今年度は校務支援システムを導入しましたので、有効活用してください。

また、新型コロナウイルスへの対応につきましては、来年度も消毒作業ボランティアや消耗品等の予算を計上していきますので、有効活用してください。

各学校に対しての回答です。

超過勤務については各学校において状況が異なると思われます。校長会等でも議題にし、対応について検討していきます。

変形労働時間制については、メリット・デメリットがあるため、他自治体等の状況を見ながら検討していきます。

要望書では「変動労働時間」となっていますが、正しくは「変形労働時間」です。

どんどん続けて説明してよろしいですか。

○本多教育長 ここで一旦切ってください。

○水野学校教育係長 はい。

○本多教育長 質問、御意見等よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 では、項目は7つまでありますけど、3つまでやったらまとめて御質問等を受け、それで残りというような感じで分けていただきます。

○水野学校教育係長 では、お願いします。

1 学校施設・設備について

(1)破損・不備・老朽化への対応、学習環境の整備について

要望

学校施設・設備が心地よく整っていることは、教育活動を進めていくため、より教育効果を高めるために必要不可欠です。毎年、学校からの求めに応じ、計画的に予算化していただき、対応くださっていることに感謝申し上げます。特に近年では、全ての学校の教室にエアコンの設置や、教室への大型掲示装置の設置を順次に進めていただき、児童生徒の学習環境を改善していただいた点、大変感謝しております。

すぐには改善とまらない面もありますが、破損・不備・老朽化によって、子どもたちが学校生活を送り、教職員が教育活動を進めていく上で、負担や危険を感じることも多くあるのが実状です。今後も計画的な予算化や対応をお願いします。

各学校から

赤穂小学校

プリント冊子作り等の負担軽減にもなるので、丁合機がほしいです。

陸上クラブなどを外部講師に依頼したいです。

赤穂南小学校

トイレの洋式化を進めてほしいです。

東伊那小学校

床が抜けそうになっているところは何カ所もあるので、直していただきたいです。

印刷機が古くなってきているので、更新の検討をお願いしたいです。

中沢小学校

雨漏りの修繕をお願いしたいです。

赤穂中学校

和式で用を足せない生徒もいるので、トイレは新しくしてほしいです。

老朽化しているトイレや壁、床の修繕を、できる所からお願いします。

テストを両面刷りすると紙がよく詰まるので、テストが刷れるような印刷機を導入していたけると嬉しいです。

裁断機、印刷機、プリンターを新調していただきたいです。

(裁断機は予算要求済み、印刷機とプリンターは予算要求にあがっていない)

特別支援教室や体育館、その他の特別教室への電子黒板の迅速な設置を希望します。

雨漏りが多数あるので、対策をお願いします。

東中学校

電子黒板を、普通教室以外(授業を行う全ての教室)にもつけてほしいです。

給食センターの存続をお願いしたいです。中央集中では格差が生まれ、竜東だけでなく竜西にも大きく影響が出ます。また、竜東給食センターの改修もお願いしたいです。

プールのトイレの修理をお願いしたいです。

各種負担金、交付金、補助金の継続配当・増額をお願いしたいです。

赤穂東小学校

トイレの老朽化が進んでいます。よく詰まる、流れにくい、水が流れ続けるという現状です。修繕をお願いします。

7 ページをお願いします。

駐車場の木に毛虫が大量発生したり、木の実が落ちて車が汚れたりして困っています。

回答

現場の状況を確認し、緊急性や危険性、必要性等を総合的に判断して、優先度が高い箇所から整備していきます。

多額の費用が必要なものについては、市の財政状況等を勘案した上で、計画的に対応していきます。

各校から要望への回答

予算に限りがあるため、各校の状況を確認して優先順位付けし、緊急性の高いものから順に対応していきます。

トイレの洋式化については、年度ごとに計画的に更新していきます。

(2) 放送機器の更新、整備について

要望

学校の放送設備は、日々の連絡だけでなく、児童会・生徒会活動、各種行事の運営上も欠かせません。また、緊急時の連絡など、子どもたちを災害や不審者から守るためにも重要です。放送機器については、莫大な予算が必要であり、一昨年度の回答でも「計画的に予算化するよう努める」との回答を各校でいただいています。

引き続き、放送機器の更新、個々の故障、不備への対応をぜひお願いします。

各学校から

中沢小学校

放送設備が4年間故障したままです。時計も故障したら修理がきかない状況なので更新してほしいです。(体育館も)

回答

各学校の放送設備については、計画的に更新していきます。

各学校から要望への回答

中沢小学校

状況を確認して対応します。

2 教職員の配置及び勤務条件について

要望

県費の教職員だけでは、児童・生徒の教育、学校生活を十分に支えていくことは難しいのが現状です。そこで、駒ヶ根市においても市独自の教職員(学校事務職員、学校用務員、特別支援教育支援員、生徒相談員、専科教員、中間教室適応指導員、子どもと親の相談員、不登校生徒支援員)を配置していただいております、大変感謝しております。

今後も、教職員全体で連携して、児童・生徒の諸課題に対応していくために、市独自の教職員の配置を継続していただくとともに、さらに時間数、配置数の拡大をお願いします。

回答

市費職員の配置につきましては、校長からの要望をお伺いした上で、必要な人員について予算計上しています。令和4年度も、学校事務員、学校用務員、特別支援教育支援員、生徒相談員、専門専科教員、中間教室適応指導員、子どもと親の相談員、不登校生徒支援員を配置する予定です。

配置人数や時間等につきましては、各学校の現状や学校間の均衡を考慮して配置する予定です。

8 ページを御覧いただきたいと思います。

(1) 特別支援教育支援員、不登校生徒支援員の増員について

要望

特別支援学級在籍の児童・生徒や集団不適應の児童・生徒への対応について、市費の教職員の力が大きいです。個別の対応が多く、勤務時間を超えて対応したり、夜の支援会議にも出席したりしている状況なので、今後もこの状況であれば、ぜひ対応する教職員を増やしていただくよう、県への要望もあわせてお願いします。また、市費の職員が多様な対応を正規職員と同様にしていることを考えると、さらなる手当の引き上げをお願いします。

各校からの要望

赤穂南小学校

日本語指導を、週1回でもいいので指導者を配置してほしいです。

1対1の対応をせざるを得ない児童がいるので、特別支援の支援員の増員をお願いしたいです。

中沢小学校

個別に支援していただける支援員の配置をお願いしたいです。

赤穂中学校

多様な生徒の諸活動が保証されるよう、長時間勤務ができる市費職員や支援員の増員をお願いしたいです。

東中学校

学習支援の職員の配置をお願いしたいです。

回答

市費職員の配置につきましては、毎年10月頃に校長に対し希望調査を行っています。必要な人員について校長と調整の上、要望してください。

給与の引き上げについては、駒ヶ根市の会計年度任用職員全体との兼ね合いもありますので、教育委員会が単独で引き上げるのは難しい状況です。しかし、人材確保のためにも必要な対応ですので、市長部局の人事担当にも要望していきます。

(2) 養護教諭不在時・補助パートについて

要望

養護教諭不在時における代替措置日数について、10日間にしていただいております。ありがとうございます。(赤穂中学校は県費で養護教諭が2名配置となっているため赤穂中を除く)。他の教職員の場合、職免、年休が事前に分かっているならば、校内体制で補充も可能ですが、児童・生徒の急な怪我や病気に対応する養護教諭の場合、他の教職員では充分に対応できません。養護

教諭の代替条件の緩和をお願いします。

また、代替者の確保についても引き続き対応をお願いします。

各校からの要望

赤穂小学校

子どもの人数が多いので、もう1人養護教員を配置し、2人体制で子どもと関われるようにしてほしいです。

回答

養護教諭不在時における代替措置の条件に付きましては、近隣市町村等の状況を踏まえ、年休時等でも代替措置を利用しても良いこととしました。ただし、厳しい財政状況のため、代替措置日数自体を増やすことはできませんが、ご理解いただきたいと思います。

次のページ、9ページになります。

各校から要望への回答

予算上の制約から増員することは困難です。引き続き代替措置での対応をお願いします。教職員組合から県教育委員会へも要望を上げていただきたいと思います。

(3) 外国語活動へのALTの配置について

要望

小学校外国語活動・外国語のためにALTを配置していただき、より楽しく実践的な授業を行っています。ぜひ、来年度も引き続きALTの配置をお願いします。また、小学校外国語活動・外国語授業の円滑な実施、より内容の濃い授業構築、教師の授業準備の負担軽減や外国語活動の専門性をより高めるために、支援員の増員をお願いします。

回答

平成30年度から新学習指導要領の移行期間に対応するため、ALTを2人から3人に増員しました。また、今年度からはさらに1人増やし4人体制となっています。新型コロナウイルスの影響で、来日が遅くなりましたが、現在は予定通り勤務しています。

これからもより良い外国語教育を目指して、外国語教育委員会を中心にALTの有効活用や研修等について検討していきますので、先生方のご意見もお聞かせください。

(4) 会計年度任用職員制度について

要望

本年度4月からの会計年度任用職員制度の運用が始まりました。学校という特殊な現場の実情を考慮していただき、市費臨時職員をふくめ、全職員が一丸となって子どもに関わっていきけるような制度の運用をお願いします。

回答

来年度の会計年度任用職員の配置は、今年度と同様にパートタイム会計年度任用職員として雇用していく予定です。

(5) 部活動指導について

要望

部活動指導に関しましては、平日の遅い時間や休日の指導、専門外の部への割り当て、新型コロナウイルスに配慮しながらの活動の実施などといった課題があります。教員の働き方に関

連する部分もありますので、是非対応をお願いします。

各校からの要望

赤穂中学校

社会体育と部活を完全に分けることや部活の内容が職員の負担にならにようにしてください。

自治体によって、県の部活動ガイドラインが守られているところと守られていないところがあるので、全県で統一した方針で活動できるよう、市町村教委から何らかの対策を打ち出していただきたいです。

東中学校

部活動で、外部コーチを積極的に呼び、専門家に指導してもらえるようにしてほしいです。

回答です。

駒ヶ根市教育委員会における部活動の指針につきましては、令和2年3月に「駒ヶ根市立中学校部活動運営方針」を作成していますので、ご確認いただきたいと思います。

外部コーチにつきましては、教員の負担軽減や競技レベルの向上につながるなどのメリットがありますので、子どもたちの人間形成にもつなげていけるように、人材確保と併せて検討していきます。

3 安全教育・安全確保について

(1) 災害時の被害軽減について

要望

体育館の落下防止対策工事等を進めていただき、ありがとうございます。引き続き、体育館天井部に設置されているパネル等、地震の際に落下及び倒壊の危険がないように対応をお願いします。また、学校の校舎内は窓ガラスが多いので、必要な箇所にガラスの飛散防止フィルムを貼るなど、災害時の被害が軽減されるような対応をお願いします。

回答

校舎の窓ガラスは強化ガラス等耐震使用になっています。早急に対応が必要な箇所については対応しますので、ご相談ください。

(2) 緊急地震速報について

要望

緊急地震速報が各教室で聞こえるような設備をお願いします。地震によって停電等になると放送が聞こえず、情報が行き届かない可能性がありますので、ぜひ放送設備の充実をお願いします。

回答

災害対策として重要ですが、設備工事やそれに伴う多額の費用等も必要となりますので、早急な対応は困難な状況です。

なお、停電時でも防災情報が受信できる個別受信機が各学校の事務室に設置してありますので、教職員にも周知してください。

(3) 通学路について

要望

児童・生徒が登下校する際に、歩道が狭い所があり、車も大変速いスピードで子どもの横を

通るため事故が心配です。また、道幅が狭いため、車の往来が危険な箇所もあります。登下校の安全のため、道路整備のさらなる充実をお願いします。整備を県に訴えていただけるようお願いいたします。また、市独自で歩道と車道との境にポールを立てる、子どもの通学路であることの表示等ができればさらにお願いします。

回答

毎年、警察や国、県、市の道路管理者、学校、市教育委員会で構成される通学路安全推進会議を実施しています。危険箇所について実際に現地で確認し、安全対策等の検討を行っています。児童・生徒が安心して安全に通学できるように関係機関と連携して引き続き取り組んでいきます。

(4) 災害時の通学路確保について

要望

急な土手に囲まれた通学路がたくさんあるので、大雨、台風時の倒木撤去等、今後もすばやい対応をお願いします。また、これからの積雪時の通学路の確保が心配です。学校職員、PTA等の協力体制をとりたいと思いますが、市としても早めの対策をお願いします。

回答

大雨や台風などの時には、市で道路河川パトロールを実施しています。通学路の危険な状況などを確認した場合は、早急に教育委員会にご連絡ください。

積雪時には、主要道路については除雪車による除雪が行われます。生活道路全般の除雪については、地域の皆様にご協力をお願いしています。

市では、毎年、冬期除雪時における通学の安全確保が図られるよう、校長会を通じて、学校・地域・PTA等が連携した「通学路除雪のネットワーク化」の取り組みをお願いしています。

今年度も降雪期前に、地元区・自治組合、PTA等の協力の下、通学路の除雪が行われるよう除雪ネットワーク会議を開催するなど協力体制の確認をお願いします。

それでは、一旦ここまでお願いいたします。

○本多教育長 ここまでのところで御意見、御質問等ありましたらお願いします。

1 ページから 7 ページの 1 学校施設・整備について、よろしいでしょうか。

議会で私が答えましたけれども、雨漏りやなんかはなかなか言われておるのですが、一番メインだった南小は言っていないのだけれど、諦めたのかどうかちょっと分かりませんが、南小、中沢小、赤中、東小もありますかね。ほかにはどうなのでしょう。

よろしいですか。

〔発言者なし〕

○本多教育長 では、全部終わって、また言い逃したところがありましたらお出してください。

7 ページの 2 教職員配置及び勤務条件について、どうでしょうか。

このような回答でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 それでは、3 安全教育・安全確保について、10 ページから 11 ページの上段のところがあります。いかがでしょうか。

○木下委員 通学路についてなのですが、危険箇所を市内で何か所かピックアップしてきたと思

うわけですがけれども、実際に今どこか手を打ち始めた、工事をしているとか、そういうところはございますか。これからの話ですか。

○水野学校教育係長 前回調査したところは、まだちょっと具体的に手がついていないですがけれども、年度末になって一部歩道がというような話があります。

○木下委員 これからということですね。

○福澤教育長職務代理者 それでも木を切ったりするとか、そういうことはしていると言っていましたよね。赤穂東小学校でしたかね。

○水野学校教育係長 そうですね。そういうことは、やっております。

○福澤教育長職務代理者 3の(2)地震のときの緊急地震速報について、連絡がつかない、これは事務室にあるわけですね。

○水野学校教育係長 そうです。

○福澤教育長職務代理者 それは当然、現状がそういうことだから、連絡がつかなければ事務室を基にして伝達するという方法を一応先生たちは確認しているわけですね。練習、訓練はしているのですか。もし起きたときに、起きてからでは遅いので、現状は全部につながるようなことはないということだから、これを訓練するような方法がありはしないですかね。「事務室に設置してありますので、教職員にも周知してください。」と、ここに書いてあるとおりですか。これは、周知されておらないようでは困るね。実際に地震が起きたときにどうするかということですね。

○水野学校教育係長 先生たちはみんな知っている……

○福澤教育長職務代理者 教室では自分の判断でやるということになっているのですか。

○水野学校教育係長 多分、緊急地震速報を聞いて放送するという形だとは思いますが。

○福澤教育長職務代理者 ただ、停電になって放送が駄目になったときにどうするかというところは…

○本多教育長 これは校長会のたびに提示されます。マイクやなんかは常に電池を確認しておいて、放送が利かないことがあるから、それで何か困ったりしたら昔ながらのカランカランと鳴らすベルを持って飛んで歩くということもあるのだぞということを言っております。だから、伝達するのに事務室や職員室はうんと重要になります。

放送設備をよくしても地震が来たらそれが通用しないということがあります。それと、各教室に地震速報が行っても、どこに逃げるか、では今の状況はどんなふうなのかということは、やっぱり素早く瞬間的に職員室や事務室から確認して指示を出します。だから、それを聞いて動くということなので、そこへいってほんの数秒なわけだけどもね。それは指示を出します。

○福澤教育長職務代理者 実際には原始的なわけですね。

○本多教育長 そうです。

○福澤教育長職務代理者 それをいつも頭に置いておいてもらわなければね。そういうことが大事ですね。

○本多教育長 古い話ですけど、阪神・淡路大震災の教訓です。

地震のときや火事のときには窓を開けるのか閉めるのかなんていって論議したりしていたこともあったけれど、あれは全く無意味で、あの地震のときには開けようが閉めようが全然関係なかったということです。閉めたって閉めた窓の枠ごと外れてしまうし、それはもうすごいものなので、

型どおりにはいかないよということが大反省であります。

取りあえずは言われたように動きますけれども、それでもそんなことは通用しないということを当時はよく聞かされたものです。

一番は原始的なことを常に頭へ入れて置く、これが大事ですね。

○福澤教育長職務代理者 これでもいいと思います。

○本多教育長 よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 ありがとうございました。

では、続けてよろしくお願いします。

○水野学校教育係長 では、11 ページの4番からになります。

4 各種教育について

(1) ICTの活用について

要望

導入されたタブレットが有効に活用されるよう、無線LANの整備、アプリの導入など活用のための整備や活用のための人的な支援をお願いします。

授業等でパソコンをする際に、インターネットにつながる教室とつながらない教室があります。学習で使用するすべての教室にLANの整備をお願いします。

各校から要望

中沢小学校

子どもが自由に印刷できるプリンターの設置など、印刷環境の整備を希望します。

回答

令和2年度中にICT環境整備を行い、児童・生徒がタブレット端末を活用できるようになりました。今年度からICT支援員を配置するとともに、教員用のタブレットも今年度中に調達予定です。ICT環境は整ってきましたので、今後は積極的に活用していただきたいと思います。

各校から要望へ回答

現時点ではプリンターの設置は考えておりません。ペーパーレスはICTの利点でもありますので、タブレット端末の活用をご検討ください。

(2) コミュニティ・スクールについて

要望

各校で地域の方と連携をして、独自の特色を生かした活動を行っています。

コミュニティ・スクールの運営のために、運営委員会等を多くもつことで教職員が過度の負担にならないようお願いします。

地域の方を招き、体験学習を行っています。講師の方がご高齢となり、なかなか学習を継続することが難しくなっています。コミュニティ・スクールの運営に合わせ、今後も長く継続できるコーディネーターの育成をお願いします。

回答

令和2年度より全小中学校でコミュニティ・スクールが行われています。コロナ禍のため制

限はありますが、各校の特色を生かした活動を行っていただいています。今後も学校運営協議会を中心に、校長の方針に基づいた活動をお願いしたいと思います。

人材確保や育成は課題であると思いますが、世代交代も見据えながら継続して活動できるように学校からお声がけをお願いします。

コーディネーターの育成につきましては、県による育成研修等も開催されています。これらも活用しながら活動の継続に向け、ご支援をお願いします。

(3) 特別な支援を必要とする児童・生徒への教育について

要望

学習障害や視覚障害のある児童・生徒のため、デイジー教科書を、引き続き各校の実態にあわせて活用できるようお願いします。また、活用のための人的な支援をお願いします。

WISC-IVの検査用紙の手配や検査の実施、特別な支援を必要とする児童・生徒の相談等、今後も各校の実態にあわせた支援の継続をお願いします。また、検査を他機関で実施するために予算化をお願いします。

回答

デイジー教科書につきましては、各学校の希望により利用することができます。

活用にはアプリが必要な場合がありますので、不明な場合は教育委員会事務局にご相談ください。

WISC-IVにつきましては、必要な予算を計上しています。特別支援教育士による検査を実施しますので、必要な場合は教育相談員にご相談ください。

5 保護者の負担軽減について

(1) 生活科、総合的な学習の時間への補助金について

要望

生活科、総合的な学習の時間への補助金の維持をお願いします。

回答

令和4年度も継続して実施するように予算計上しています。

(2) 要保護・準要保護家庭の就学援助について

要望

平成30年度には新入学生から入学前支給、給食費の補助率の8割への引き上げ及び現物支給の実施と考慮していただいた対応をありがとうございます。現在実施していただいている就学支援は、生活に困窮する家庭にとっても、それを支える学校にとっても大変ありがたいことです。今後も各学校を窓口とした要保護・準要保護家庭の就学援助の継続をお願いします。

回答

要保護・準要保護家庭への就学援助につきましては、引き続き実施していきます。

学校においても保護者に対して制度の周知等をお願いします。

(3) 貧困状態にある家庭の子どもたちへの学習支援について

要望

経済的に不安定な家庭の子どもたちの声には、家庭生活の中で、学習面・生活面・進学面での不安が多く挙げられています。各学校での放課後学習支援、地域において学習支援を行う場所、

人材の支援など、貧困状態にある家庭の子どもたちへの学習支援をお願いします。

回答

中学校と一部の小学校で学校支援ボランティアによる放課後学習支援が行われています。市内全ての学校において実施できるように取り組みを広げていきたいと考えておりますので、学校においてもご協力をお願いします。

子どもの貧困対策につきましては、福祉部門とも連携を密にして取り組んでいきますので、学校においてもご協力をお願いします。

6 研修について

タブレット、ＩＣＴ等の研修の機会や指導者の派遣について

要望

タブレット、ＩＣＴ等についてハード面での支援は大変にありがたいです。導入されたものに対して現場で活用できるように、研修の機会や指導者の派遣をお願いします。

回答

ＩＣＴ機器の整備が進みましたので、来年度以降は教員の皆様の情報リテラシーを高めるための研修を今年度以上に開催する予定です。ぜひご参加ください。

7 その他について

(1) 教職員住宅について

要望

教職員住宅については、台所・トイレ・風呂等の故障箇所をその都度改修していただいています。今後も付帯設備の充実を進めていただくようお願いします。

各校から

中沢小学校

教員住宅は、ゆくゆくは廃止という話が出ていたようですが、どうなっていますか。

赤穂中学校

教員住宅にエアコンがなく、そもそも老朽化も酷いので、修繕を希望します。

赤穂東小学校

福岡教員住宅の老朽化が進んでいます。エアコンもまともにつきません。改修をお願いします。

回答

予算の範囲内で必要な整備を行っていきます。

各校から要望への回答

ここ数年、入居者が減ってきていますので、老朽化した施設につきましては処分していく方向で検討しています。

また、エアコンにつきましては、それぞれで対応していただくことになっていきますので、ご承知おきください。

(2) 学校に配付する催し物等のプリント精選について

要望

学校現場には様々な行事や催し物への参加依頼や広告等がきます。そうしたひとつひとつの

プリント配付から、時には子どもたちへの説明、また申し込む時の事務作業が生じることもあります。引き続き、教育委員会事務局内で検討していただく等の対応をお願いします。

回答

教育委員会では内容を確認し、不用と思われる文書等につきましては、学校に送付しないようにしています。学校で疑問に思うような文書がありましたらご連絡ください。

また、市単独(国・県からの依頼ではないもの)でお願いしたいものについては、直接お願いに伺います。負担になるようなものについては、お申し出ください。

(3) 新型コロナウイルスへの対応について

要望

赤穂小学校

コロナ予算は、児童に還元できるように、学校一律何円ではなく、児童数に対していくらかという予算編成をお願いしたいです。

赤穂南小学校

コロナ対応が学校任せの部分もあるので、ある程度指示を出して、市内の足並みを揃えてほしいです。

中沢小学校

コロナ対応が学校によって差があるので、市として統一した方向を出してほしいです。

回答

令和4年度の新型コロナウイルス関連予算につきましては、これまでの実績を参考に、児童数等を勘案して配分する予定です。

また、コロナ禍における学校や家庭での対応につきましては、「駒ヶ根市内小中学校における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」を作成し周知しています。それぞれの学校での詳細な対応につきましては、これを基にそれぞれの学校の事情に合わせて決めているのだと思います。市として統一が必要なことがありましたら、校長会等で議論し、決定していきたいと思いますので、教育委員会事務局へご連絡ください。

以上になります。

○本多教育長 では、11 ページの各種教育について、12 ページの中ほどまでについて、いかがでしょうか。

○唐澤委員 11 ページの4の(1)ですけれど、ICT支援員を配置したというのは、具体的にどのようなことですか。どこにいてどんなことをやっていらっしゃるのですか。

○水野学校教育係長 長野システム開発さんという宮田の会社から派遣していただいているのですけれども、日によって各学校を回るという形になっています。

学校側でICT支援員さんに教えてもらいたいことを用意しておいて、それに対する回答をってもらうこともありますし、実際に授業に入ってどういうふうに授業を進めていったらいいとかいうことを教えてもらったりするということをやっています。

今、1つの学校に月で大体2回か3回ぐらい回れるぐらいの感じの計数になっていますので、ちょっと少ないかなという感じなのですが、来年度は、できればもう少し回数を増やしていきたいなあというふうに思っています。

○本多教育長 少しだけ内々の話をしますと、南小でもこういう研修が行われて、宿題も出されて、ぜひ家でつないでしっかり練習してくださいと言ったら、遅刻してくるわ宿題はやってここねえわという教員が山ほどいたようです。

基本は真摯に受け止めて前向きに対応する準備をしているのだけれども、そういう機会があっても、どれだけ自分事として捉えて本気度が出てくるかというようなことにクエスチョンマークがありましたので、このところは校長会を通じてこれではまずいぞということで伝えてあるところです。

担当した若い市の職員がショックを受けておりまして、一生懸命計画したのに、これでは切ないというようなことを思っていると思います。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 それでは、12 ページから 13 ページ上段までの 5 保護者の負担軽減について、6 研修についても併せてお願いします。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 では、7 その他について、いかがでしょうか。

ちょっと私のほうから、13 ページ（2）学校に配付する催し物等のプリント精選についてとあります。

これは昔から言われていることで、前にもここでお話ししたと思いますが、私が教頭時代に県のほうからちょっと内々でどのくらい外部から作文、ポスター、詩等々の要求が来るかというのを全部一覧にして出したことがございます。100 の余あったような気がしますが、全てなんか受ける必要はないのだけれど、対応の参考にしたいということだったわけです。

校長会を通じて3つだけは最低限忘れないように取り組んでくれよということを言ってあります。やはり国民の3大義務の1つですから租税教育の面から税に関するもの、それと選挙に関するもの、それと人権教育、ポスターにしても作文にしてもこの3つだけは何をおいても学校体制で取り組んでほしいと言ってあります。

地域の人というのは、こういうことをちゃんとやっておるかというバロメーターとして見てるので、この3つは入っています。特に税金なんかはよく言われます。学校って何も教育してないじゃないかということの1つのこういうのが出てきます。これは現場のほうにも具体的に伝えております。

また、14 ページの（3）新型コロナウイルスへの対応について、南小あたりから「コロナ対応が学校任せの部分もあるので、」ということ、これはどういうことなのよと言って初めて要望が来たときに聞いたら、運動会でどんな種目をやるかだとか何とかというので、それは学校独自でいいだろうと言ったのです。

私もたまたま赤穂小をのぞいてみたら、本当に工夫をしているわけです。それぞれの学年が、また学校での指示というのではなくて、特色を出すために例年より工夫をしていました。そういうこともとても大事なわけです。

何かこの間のダンスはあれでは駄目だぞと、あるいはああしろこうしろと言われたら、それは

言われてそれだけやれば楽かもしれないけれど、それでは自立性、自発性、主体性というのが何もないので、対応の最低限のことは市のほうから指示が出ていますので、そんなようなことで、その場でも話をしました。何かそんな大きな落ち度があるかなと思って、ちょっとつい聞きましたら、そんな回答でしたので、それはちょっと違うなと思いました。

よろしいでしょうか。

○唐澤委員 戻りますけれども、12ページの5 保護者の負担軽減について、市ではよくやってくれているということを書いているので、やっぱりこういう支援は引き続きずっとやっていったほうがいいかと思います。

○本多教育長 今ちょうどそのページが出ましたので、5の(2)要保護・準要保護家庭の就学援助について、この1行目ですけれど「給食費の補助率の8割への引き上げ」とあります。これは古い資料ですね。今は8割ということはありません。10割です。ちゃんとやっているのだけれど、要望の中に3つか4つは古いままの前のコピーがありました。ちょっと言おうかなと思ったのだけれど、うちの子ども課でも確認するに必死だと言われては困ると思って言わなかったこともあるのですが、でも答えようがないなあというところはあるわけであります。

ほかにもございますので、しっかりと伝えるべきことは伝えたいなあということです。

全体を通していかがでしょうか。聞き落としてしまったというようなことも含めてお出しください。

○福澤教育長職務代理者 子どもの貧困状態というのは福祉課でもある程度把握しているのですか。

○水野学校教育係長 大体把握しているようです。

○福澤教育長職務代理者 今言われている家庭で子どもが介護しているというのは出ていますか。

○水野学校教育係長 ヤングケアラーですかね。係はちょっと別なのですが、もしかしたらそういう子もいる可能性はあります。

○福澤教育長職務代理者 現場の先生が一番子どものことはよく分かるだろうもんで、先生たちには、子どもと話したりして、子どもの状況だとか、そういうことには特に気を配ってもらいたいなあというふうに思います。

○本多教育長 直接対峙していますからね。

○福澤教育長職務代理者 先生たちが一番分かりやすいのだと思うね。

これとは関係ないですが、無戸籍みたいな部分について、駒ヶ根市では何か把握していることがありますか。

○水野学校教育係長 駒ヶ根市にはいないです。

○福澤教育長職務代理者 それなら大丈夫です。

○水野学校教育係長 ただ、一時帰国をするということで学校に出ていない子はいます。コロナの状況で帰ってこられなくなってしまったという子はいます。

把握できていない子というのはいません。

○本多教育長 ほかはよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 ありがとうございます。

6) 報告事項

(1) 令和4年4月入学予定者数について

○水野学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

お願いします。

15 ページの入学予定者数になります。

12月15日現在、学校教育係で把握している来年度の入学予定者数になります。

1番のところが小学校です。

男子は通常級125名、特支が4名、女子は通常級が109名、特支ゼロ名、合計では原級が234名、全ての合計が238名になります。

参考までに去年の状況をお伝えしたいのですが、通常級、男子が134名、特支が1名、通常級の女子が117名、特支が3名、原級は251名で、総合計が255名ということで、昨年度から合計でいくと17名の減になっています。

それと、クラス数なのですが、東小が3クラスだったのが2クラスに減ということですので。

それから特別支援学校の小学部ですが、来年度は男子が4名ということです。去年は男女1名ずつでした。

それから中学校ですが、男子は通常級が166名、特支が15名、それから女子は通常級が120名、特支が1名、合計の原級が286名、総合計が302名ということです。

昨年度は、男子は通常級150名、特支が8名、女子は通常級が141名、特支1名、原級の合計が291名、総合計が300名という状況でありました。

クラス数は変わらないのですが、内訳のところの下平、町2区の状況ですが、来年度は9名と6名です。令和3年度は7名と10名というような状況でした。

それから特別支援学校の中学部ですが、伊那養護ですが男子が2名、女子が1名の合計3名です。令和3年度は男子が2名、女子が2名の合計4名という状況になっております。

12月15日現在の状況になりますので、お願いします。

以上です。

〈質疑・意見等なし〉

(2) 行事共催等承認申請の専決処分について

○馬場教育総務係 16 ページをお願いします。

受付番号3-070 はNPO法人「山の遊び舎はらぺこ」が行う写真展で、毎年度後援しているものです。

3-071 は三沢ミュージックスクールが行う演奏会で、毎年度後援しているものです。

3-072 は駒ヶ根市スポーツ協会スキー部が行うスキー・スノーボード教室で、毎年度共催扱いとしているものです。

3-073 は赤穂中学校内にある上伊那中学校吹奏楽連盟が行う上伊那地区大会で、後援実績が

あるものです。

3－074 は書道教室が行う書道展で、毎年度後援しているものです。

3－075 は長野県伊那文化会館が行う書道展で、毎年度後援しております。

3－076 は南信一水会研究会が行う絵画の展覧会で、毎年度後援しております。

3－077 は新規の案件ですが、現代工芸美術家協会長野会が行う工芸美術展で、駒ヶ根市文化財団等とともに共催扱いとするものです。

3－078 は赤穂高校同窓会が行うシンポジウムで、昨年度も後援しております。

説明は以上です。

〈質疑・意見等なし〉

7) その他

なし

8) 閉会宣言 本多教育長（午後 3 時 17 分）

駒ヶ根市教育委員会会議規則第25条の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

駒ヶ根市教育委員会

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員